



特別賞

NTTファシリティーズ



情報通信
分野

全国に広がる膨大な通信インフラを常時監視
全国各地へ面的に広がる日本の通信インフラの保守、機能継続

取組概要

約20万の通信用電源及び空調装置とこれらを収容している約9,500ビル等の機能維持のため、常時監視・設備データ管理を一体で行う「設備運用統合管理システム (MaRIA※)」の開発・導入と、これを活用した全国保守体制を整備し、保守稼働低減や投資計画の精度向上と平準化を実現した取組。

※Maintenance and Remote monitoring, Integrated Advanced management system

受賞理由

通信インフラに関する常時監視や設備データの管理を一体的に行うシステムの開発・導入等により、全国に広がる膨大なインフラの効率的な維持・管理に貢献してきた実績が評価された。

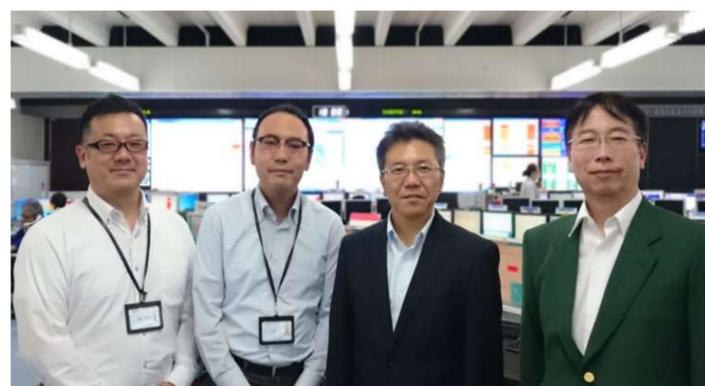
取組のポイント

全国約9,500ビル、約20万装置の警報や電圧、電流、温度等の計測値を24時間365日監視するだけでなく、設備の経年劣化や不良状況等の設備データをMaRIAに一元管理することで、データに基づく独自の予防保全を確立している。



保守・監視装置：NTTグループ約9,500ビルの 空調・電源約20万装置

受賞者について



受賞者

株式会社NTTファシリティーズ
西村 憲治／宮野 昭浩／村瀬 正敏／大貫 克日出
川池 純一／中村 敏広／田村 友作

コメント

この度は、特別賞をいただき誠に光栄です。この賞を通じ、様々な分野のインフラメンテナンスにより皆様の『素敵な生活』が支えられていることを改めて感じることができました。弊社は、その一翼を担う通信インフラの維持を使命とし、引き続き尽力していきます。

団体概要

NTTファシリティーズは、NTTグループの建物・電力設備の構築・保守や災害時の機能維持対応、省エネルギー対策等により通信インフラを100年以上支えてきました。この実績で培ったICT×エネルギー×建築の『統合ファシリティサービス』をお客様へご提供しております。

問い合わせ先

株式会社NTTファシリティーズ
経営企画部 政策渉外室
03-5444-5129